

2015.06.07-2

檜原湿原のトキソウ、ハッコウトンボ、モートンイトトンボ



ハッコウトンボ (八丁蜘蛛) オス



今咲いてる花

モーセニコケ(葉)
ユウスゲ(6/2)
オオバウマノスズクサ
ネジキ
ヒメミドリ
コガクウツギ
トキノウ 5/20
シヨウブ
ソウシラン

コナスビ
コメツブツナクサ
ヒメアギスミレ
カキツバタ

ジツンギ
カサスゲ

ヒナハキ
ヒメジクサ 4/26
ニフセキシヨウ
ノアザミ

ジャコウアゲハ
モートン 5/27
ハコネアゲハ 5/27
ホソバオウゴン
オクマザクエ
シオヤトホ
ヨツボシトホ
サラサセムシ
ヒメアゲハ
クロイトトホ



20

10

0

10



コメツブツメクサ (米粒詰草) マメ科
別名; キバナツメクサ、コゴメツメクサ



コナスビ (小茄子) サクラソウ科



ソクシンラン (束心蘭) ラン科



ナワシロイチゴ（苗代苺）
バラ科



ツチグリ (土栗) ツチグリ科のキノコ
別名：ツチガキ (土柿)



オオバウマノスズクサ（大葉馬の鈴草）
ウマノスズクサ科





ジュンサイ (蓴菜) スイレン科

実が栗のいがに似ているのでミクリ(実栗)と名づけられ、
小形のミクリという意味でヒメミクリと呼ばれる。



ヒメミクリ (姫実栗) ミクリ科



ネジキ（掬木）ツツジ科 別名：カシオシミ



ハッチョウトンボ（八丁蜻蛉）オス



ハッチョウトンボ（八丁蜻蛉）オス（若）

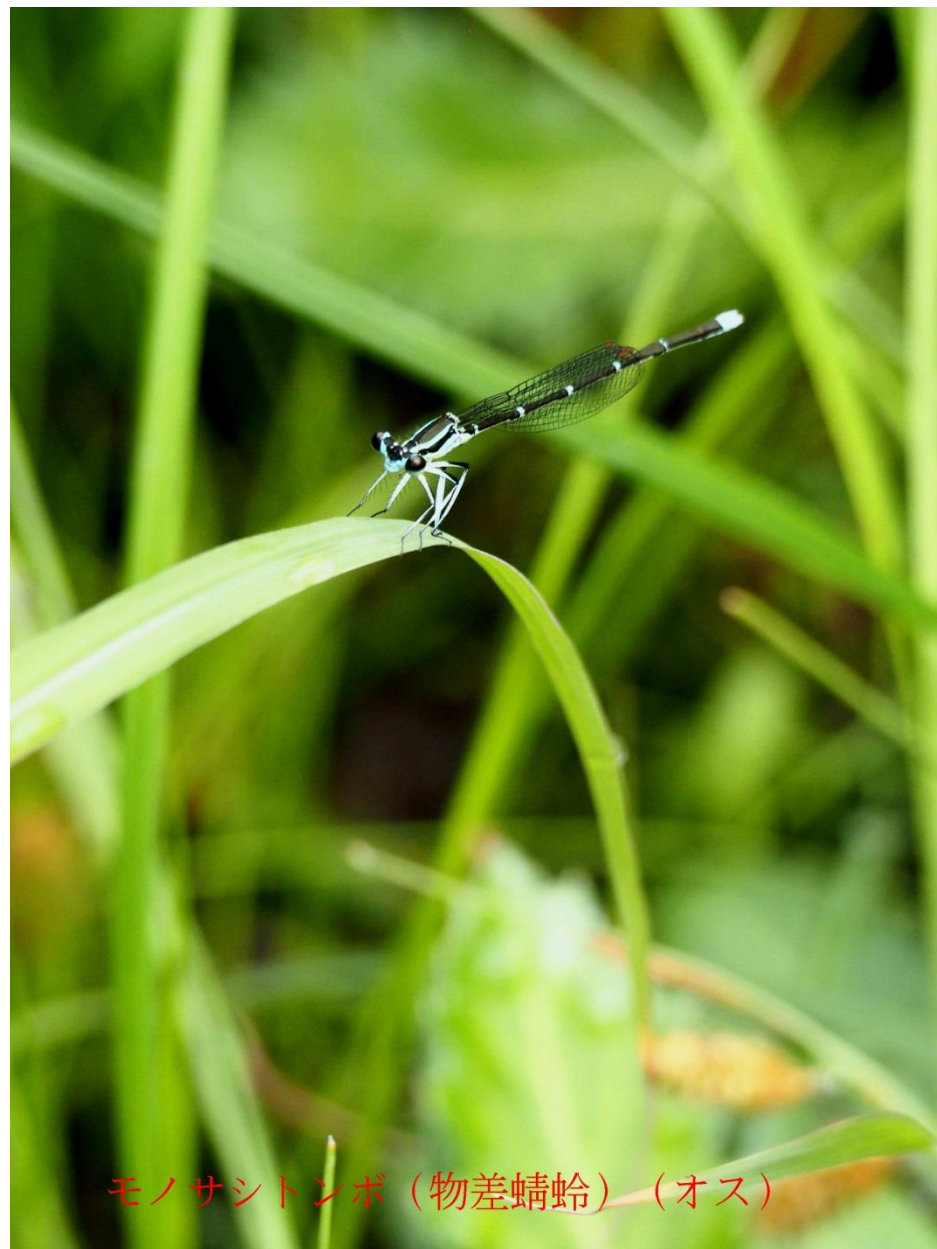


ハッチョウトンボ（八丁蜻蛉）メス

腹部の各節の基部に白い紋がある。体の節が物差の目盛みたいに見えるのが名の由来。オスは淡青緑色で、メスは黄色っぽい。



モノサシトンボ（物差蜻蛉）（オス）



モノサシトンボ（物差蜻蛉）（オス）

黒っぽくて、胸部側面と腹部の先が青いイトトンボ。平地や丘陵地の水草の多い池などに多く、都市周辺でも普通に見られる。発生時期は、春から秋まで長期間に渡る。



クロイトトンボ（黒糸蜻蛉） オス



クロイトトンボ（黒糸蜻蛉） オス



シオヤトンボ (メス)

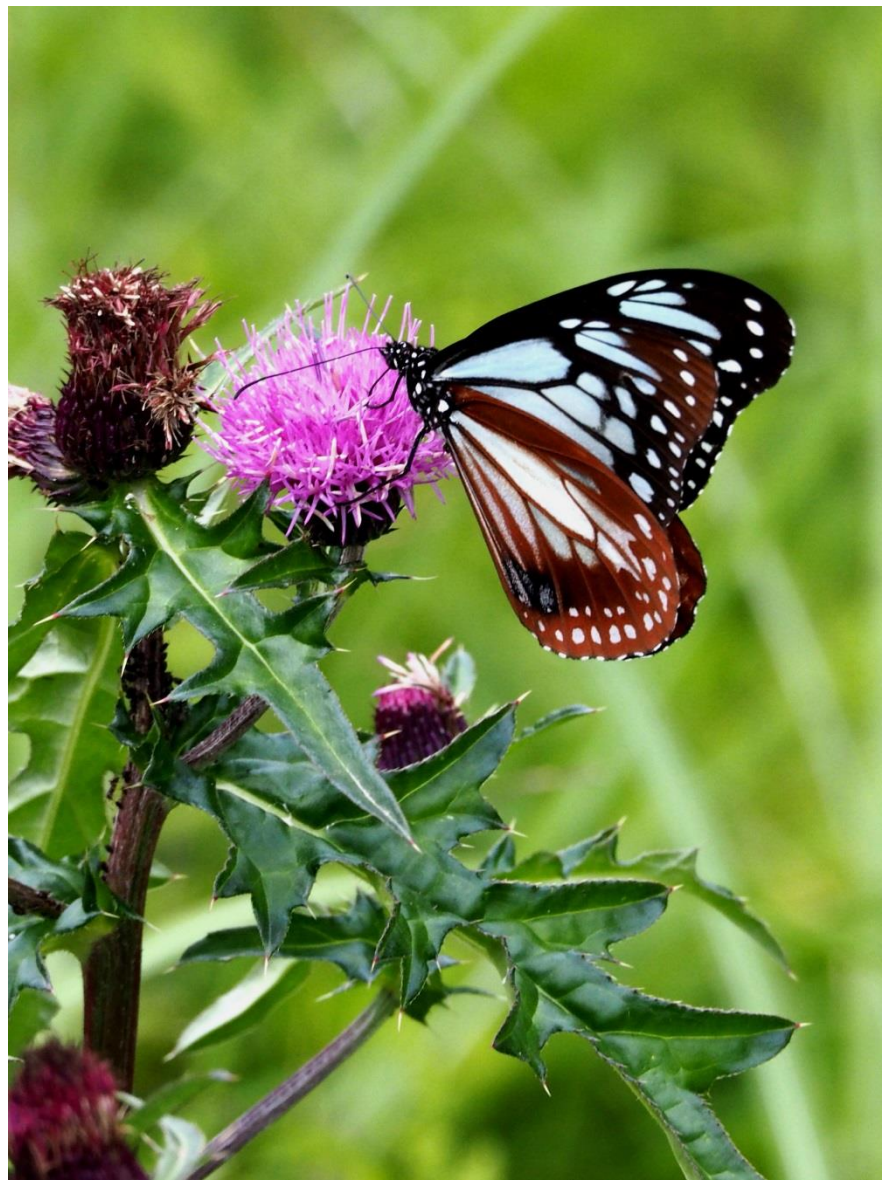


モートンイトトンボ (オス)



モートンイトトンボ (オス)

和名にある「浅葱」とは青緑色の古称で、この色に由来する。長距離を移動する。ふわふわと飛翔し、また、人をあまり恐れずよく目にするため人気が高い。



花は、ノアザミ(野薊) キク科

チョウの名は、**ウラギンヒョウモン**(左)、**モンキチョウ**(右)

